

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用い研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。

このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている研究の担当者までお知らせください。

研究課題名	5回立ち座りテストが心臓血管外科術後在院日数に与える影響
研究責任者	リハビリテーション課 金井弘徳
他の研究機関及び 他施設の研究責任者	なし
本研究の目的	5回立ち座りテストが心臓血管外科術後在院日数の予測規定因子となりえるか調査する
調査データ該当期間	平成28年6月～平成29年11月までの情報を調査対象とする
研究の方法	1、対象となる患者様 上記期間内に当院心臓血管外科手術患者（弁置換術、弁形成術、大動脈瘤切除術、冠動脈バイパス移植術等の開胸術）を実施しリハビリテーションの介入がある方 2、利用する情報 通常診療の評価として行われた以下の情報。基本情報（年齢、身長、術前体重、術前握力）手術情報として、術式、手術時間、出血量、術前生化学血液データ（CRP、ALB、Cre、eGFR、Hb、HbA1c、血糖値）術前心エコー（LVEF、SV、FS、LVDd、LVDs）、手術終了から抜管までの時間、ICU入室期間、手術日から退院までの日数
試料/情報の他の研究 機関への提供	他の機関への試料・情報の提供はない

個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：03-3775-3111 担当者：リハビリテーション課 金井弘徳